

当社初、J-クレジットを活用した都市ガスメニュー「TEPCO カーボンオフセットガス」の供給
～本日、リンテック株式会社へ供給開始～

2024年8月1日

東京電力エナジーパートナー株式会社

当社は、本年4月からJ-クレジット^{*1}を活用した都市ガスメニューである「TEPCO カーボンオフセットガス」（以下、「本メニュー」）の販売を始め、本日からリンテック株式会社（本社：東京都板橋区、代表取締役社長：服部 真、以下「リンテック」）へ本メニューに基づく都市ガスの供給を開始しました。

なお、リンテックは本メニューをご利用いただく初めてのお客さまとなります。

1. サービス概要

近年、CO₂排出量の削減の手法として、省エネや再エネの活用に加え、カーボンクレジットを用いて相殺（オフセット）する手法が注目されています。当社では、国が認証したカーボンクレジットであり、国内の各種法令^{*2}に関する報告に活用できるJ-クレジットを使用した「TEPCO カーボンオフセットガス」の販売を企業向けに開始しました。

「TEPCO カーボンオフセットガス」は、都市ガスの使用に伴い排出されるCO₂を、J-クレジットを用いてオフセットして提供する、主に大口（年間使用量が10万m³以上）のお客さまを対象とした都市ガスメニューです。本メニューにおけるCO₂のオフセット比率はお客さまと協議の上、ガス使用量の10%～100%間で10%刻みで設定します。

2. リンテックへの供給概要

リンテックは、同社グループにおいて「2050年までに“カーボンニュートラル”を実現」することを目標としており、このたび、目標達成に向けた取り組みの一環として、当社の「TEPCO カーボンオフセットガス」を採用いただきました。本メニューでは、J-クレジットを用いて、都市ガスの燃焼によって発生するCO₂をオフセットすることが可能となります。本メニューの採用により、リンテックが保有する2つの研究施設へ供給される都市ガスについて、年間で約350t-CO₂（一般家庭約470世帯分の都市ガス使用に伴う年間CO₂排出量に相当）の排出量をオフセットできる見通しとなります。

当社は、今後も電気やガスをはじめとするエネルギーに関する多様なメニューの提供を通じて、お客さまとともに2050年のカーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。

【スキーム図】



＜ご採用施設の概要＞

対象施設	研究開発本部 AC 棟	研究所 D 棟
所在地	埼玉県蕨市錦町 5 丁目 14-42	埼玉県さいたま市 南区辻 7 丁目 7-3
外観		
オフセットされる CO ₂ 排出量	約 350 t -CO ₂	

＜リンテック社の概要＞

社名	リンテック株式会社
本社	東京都板橋区本町
設立	1934 年（昭和 9 年）10 月 15 日
代表者	代表取締役社長 服部 真
資本金	233 億 5,500 万円
従業員数	連結：5,476 人
売上高	連結：2,763 億 2,100 万円
事業内容	粘着素材、粘着関連機器、特殊紙、剥離紙・剥離フィルムなどの開発・製造・販売

- ※1 省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用による CO₂等の排出削減量や、適切な森林管理による CO₂等の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度。
- ※2 「地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）」における調整後温室効果ガス排出量・調整後排出係数の報告や、「脱炭素成長型経済構造への円滑な移行の推進に関する法律（GX 推進法）」に基づき設置された GX リーグ内で実施されている排出量取引制度（GX-ETS）において活用することが可能。

以 上